

三木市立総合隣保館所有DVD一覧

分野	番号	D V D タイトル	上映時間	購入年度	あらすじ	備考
同和問題	0126	青春のヒューマン・ステージ	31	H18	高校放送演劇部に所属する美和の姉恵子は義父に「嫁の分際で生意気言うな！」「実家のことを考えろ！」となじられ実家へ帰る。美和は姉から優越感と劣等感という人間心理の話の聞き、強い関心を持つ。翌日、この話を部員達にもしたところ、以前に見た「筑前竹槍一揆」とも重なって部員達から口々に様々な問題が語られる。そして美和が行動していく中で個々の差別が一本の線として繋がっていく。様々な人権問題の固有の経緯や課題を踏まえその根底にある共通の差別構造を見極める作品	兵庫県人権啓発協会
インターネットと人権	0127	夕映えのみち	38	H19	高校一年生のあかりと紗希は同じ美術部で親友。ある時、紗希の絵がコンクールで最優秀賞に選ばれたことで二人の関係は微妙に変化する。ある朝、パソコンに「Sさん調子に乗るすぎ。カン違いするな」に続けて紗希の家庭の事情を中傷する書き込みが…。もし、わが子がインターネットを使って他の人の人権を侵したら、逆にわが子がその被害者になり「いじめ」にあったら…「あなたは、どうしますか？」と、私たちに問いかける作品。	兵庫県人権啓発協会
パワハラいじめ	0131	こころに咲く花	35	H20	職場でのいじめ(パワハラ)を中心に、身近なところに存在するいじめ問題に焦点をあて、傍観者たちが勇気を出して正義の声を発すれば、必ずいじめの解決につながることを訴えている作品。派遣社員の加奈子は、上司の課長がある社員に厳しすぎるのをいじめであると感じていた。社員は体調を崩し仕事を辞めるところまで追いつめられ…。一方、加奈子は息子が同級生から携帯メールを使っての陰湿ないじめを受けていることには気づいていなかった。	兵庫県人権啓発協会
同和問題	0136	同和問題と人権 「-あなたはどうか考えますか-」	28	H21	日本固有の人権問題で、国民的課題でもある同和問題に焦点をあて、ある家族の話し合いを通じて、国や地方公共団体等による施策やいまだ残る差別事象、偏見などをわかりやすく紹介した作品。	アニメ
いじめ	0137	見上げた青い空	34	H21	いじめによる幼なじみの良太の自殺がもとで転校した岸田裕也。しかし、転校した中学でもいじめはあった。いじめられ学校に入らず校門に立ち尽くすクラスメイトの橋本幸江に岸田は…。インターネットや携帯を使うなど陰湿で巧妙かつ残酷な現在のいじめとその本質を直視していただき、あらためてこの問題について考えていただくきっかけとなることを企図した作品。	ドラマ
障がい者	0138	今日もよか天気たい	35	H21	視覚障がいのある女性“京子”を通じて、周りの人が「人権」の大切さに気づいていく。ある日、京子と同じバスに乗り合わせた乗客は、京子の存在や京子のとる行動によって、自分の心の中にある偏見や差別に気づいていく。さらに多くの人から支えられてきた京子自身もまた、人の役に立つことで生き甲斐を見つけていく。	ドラマ
企業	0139	職場の人権	27	H21	社員相談室 新人相談員の佐藤が、様々な職場で起こるトラブルや悩みを遭遇することによって、“相手のきもち”を考えることはどうということなのかを理解していく過程をドラマ仕立てで描く。職場で身近に起こりうるパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足が原因のトラブルを描くことで、そこにある意識のズレと問題点を提示していく。	ドラマ
高齢者	0140	私たちの声が聞こえますか	30	H21	近年、高齢化が急速に進行する中で、社会福祉施設等の入所者に対する身体的・心理的虐待等が表面化し、大きな社会問題となっている。本作品では俳優 渡辺美佐子さんによる「ひとり芝居」を中心に「専門家による分析・解説」「具体的な取組事例」の3つの要素で構成されており、施設の運営に人権の観点から不可欠であることを強調する内容となっている。	インタビュー人権啓発活動の紹介
障がい者子ども	0141	桃色のクレヨン	28	H21	小学生の主人公「美奈子」は、海外から帰国するいとこの「雪」を自慢するが、雪には知的障がいがあることが発覚。美奈子はそのことを隠すためにみんなについたうそがばれて仲間はずれに。そんな中、美奈子は雪のやさしさに触れるにつれ様々なことに気付かされる。子どもと大人と一緒に見て楽しめる、心温まる作品。	アニメ
ハンセン病	0142	未来への虹 -僕のおじさんは、ハンセン病-	30	H22	この作品は、ハンセン病患者の平沢保治さんをモデルにして書かれた子ども向けの本「ぼくのおじさんはハンセン病-平沢保治物語」をもとに、小学校高学年以上の方に見てもらうことを目的として作られた。これからの未来を担う子どもたちに、差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふるさとへの想い、そして「人権」の大切さを語りかける。	アニメ
インターネット	0143	あの空の向こうに 2本あり	38	H22	ケータイやインターネットによる人権侵害は、いつ、だれの身に起きても不思議ではない深刻な問題です。文明の利器を凶器に変えるのも、傷ついた心を癒すのも「人」。このドラマでは、お互いに「思い」を交わし、心の寄り添うようなコミュニケーションを図ることの大切さと家庭の果たす役割にも気づかせる。	兵庫県人権啓発協会
同和問題	0144	おじいちゃんは丹波杜氏 電子紙芝居 2本あり	17	H22	被差別地区の人に対しては堅く門が閉ざされていた酒造現場。この不合理を解決するために働きかけが行われ、ある青年が就労できることになった。この物語は、青年の実体験を基に、酒造りに関わる多くの人々の願いや努力を語り継いでいこうという想いを込めて制作された人権学習教材。	アニメ
同和問題	0145	私の中の差別意識	24	H22	部落差別問題を通じ、人の中に集まる差別意識への気づきを促してゆく。あからさまな部落差別は影を潜めたが、まだまだ結婚差別や就職差別などは残っているのが現状。この作品では、ドキュメンタリーを通じ、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのかを考えるきっかけを提供します。そして、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝える。	ドキュメンタリー
いじめ	0146	プレゼント	15	H22	「いじめ」という行為を例に、登場人物それぞれの気持ちを考えのめばえを通して、他人への思いやりや寄り添う心といった人権尊重意識を目的としている。(対象：小学3・4年生)	アニメ
虐待	0147	クリームパン	36	H22	このドラマでは、人によって生かされ、つながっていく「いのち」を中心に描いている。人と人とがふれあい、心を通わせることで救えるいのちがある。子どもへの虐待や若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えるとともに、今一度「いのち」についてあらためて自分の問題として考えていく機会としたい。	兵庫県人権啓発協会
子ども外国人同和問題	0148	響け大地に人の心に	41	H23	ドラマ編と解説編の2部構成。ドラマ編では、小学生とその家族、日本で働く外国人の日常生活を通して、偏見への「気づき」や「学び」の大切さを考えます。解説編では、「外国人の人権」、「子どもの人権」「同和問題」「一人一人の人権を大切にするために」の4つの課題を設定し、深めたい課題を選んで視聴できるようになっている。	ドラマ
子ども・地域・平和	0149	ボクとガク あの夏のものごと	42	H23	二人の子どもと近所に住むおばあさんとの交流を描きながら、子どもの人権と、地域ではなくむ人権文化に目を向けた作品。また「戦争と平和」についても描かれています。	アニメ

三木市立総合隣保館所有DVD一覧

核家族 少子高齢化、 生活の中の人権	0150	桃香の自由帳	36	H23	核家族化、少子高齢化、都市化などが進む中で、人々の考え方も大きく変化し、地域でのふれあいや助け合いなどが少なくなっている。近所に暮らしていても、名前も知らない人がいる。そうした中で予断やうわさで人を見たり、避けたりして、自分からつながりを断ってしまうようなこともある。ドラマの展開の中では劇的な事件はないが、どの地域でも起こりうる出来事を取り上げている。日常の何気ない言動を振り返り、人と人との寄り添い、共に生きる社会とは何かを問う内容である。	兵庫県人権啓発協会
同和問題	0151	今、光っていたい～娘の遺してくれたもの～	59	H23	いまだ解決されていない同和問題についての理解と問題解決に向けて考えてもらうため、平成23年度「市民じんげんの集い」で市民人権劇団が演じた劇「今、光っていたい」をもとに制作したものである。 昭和60年8月に起きた日本航空機事故で犠牲となった田中愛子さんの生き方と、彼女の結婚をめぐる周りの人たちの思いや行動を中心とした物語で、生命の尊さや家族愛、友情、思いやりなどを考える教材。	ドキュメンタリー
高齢者、女性、パワハラ、セクハラ、同和問題	0152	今、地域社会と職場の人権は！	36	H24	「増え続ける高齢者の問題」「子育てする女性の問題」「パワ・セク・ハラスメントの問題」「同和問題」に視点をあて、だれもが地域と職場で、自分の持っている能力や個性を發揮し、生きがいを持って働ける環境づくりの大切さを問いかけている。	ドラマ
同和問題、外国人	0153	ほんとの空	36	H24	誰もが他者の排除や差別がよくないことは理解している。その一方で、自分や身近な人に関わる出来事には敏感に反応するけれど、それ以外のことは他人事のように感じたりする。また、私たちは、自分や家族の生活を守るために、あるいは誤解や偏見に気づかずに、他者を排除したり、傷つけたりしがちである。このドラマの主人公：弓枝もそんな一人です。弓枝の心を揺さぶったのは、息子である輝の友だちを思う純粋な気持ちと、同じ集合住宅に他国から引っ越してきた隣人だった。	兵庫県人権啓発協会
企業 自己中心型パワハラ他	0154	見てわかるパワー・ハラスメント対策 1	22	H24	パワハラが起きる状況を、パワハラの原因タイプ別に分類した事例で展開されている。管理監督者から非正規従業員までの全ての働く人を対象に、パワハラ防止の基本をわかりやすく解説している。 ●上司の言い分、部下の言い分 ●労働強化型パワハラ ●コミュニケーション不全型パワハラ ●上位下達型パワハラ ●公私混同型パワハラ ●性差別型パワハラ ●パワハラと指導のボーダーライン	ドラマ
企業 労働強化型パワハラ他	0155	見てわかるパワー・ハラスメント対策 2	25	H24	業務を進める上で、管理職から部下への指導は不可欠である。そこでどんな言動がパワハラとなり、どうすればパワハラにならない指導ができるのか、管理職のタイプ別事例を通して解説明かしている。 ●パワハラと訴訟・労災 ●自己中心型パワハラ ●過干渉型パワハラ ●事なかれ型パワハラ ●無責任型パワハラ ●パワハラにならない指導とは	ドラマ
企業 多様性(ダイバーシティ)	0156	それぞれの立場それぞれのきもち 職場のダイバーシティと人権	32	H24	男性、女性、障がい者、外国人と、職場では多様な人びとが働き、年代、役職、家庭環境など社会的な立場も様々です。ダイバーシティ(多様性)とは、こうした立場や価値観の違いを認め合い、個々が能力を發揮できる職場をめざす考え方です。一連のドラマの中で、日常の職場で起こりうる出来事が取り上げられています。年代や経験、価値観の異なるメンバーがそれぞれどのような思いを持っているかが描かれ、コミュニケーションの重要性やダイバーシティの考えに沿って、問題解決のヒントが示されています。	ドラマ
企業 セクハラ	0157	ハラスメントと人権 セクシャル・ハラスメント	24	H24	ミニドラマとナレーションで構成されている。ドラマで問題提起をして、視聴者に考えてもらう。ドラマ部分の解説とともに振り返り、どこに問題があったのかを検証していく。	ドラマ
企業	0158	本当の出会いのために ～エントリーから始まる公正採用選考～	27	H24	公正な選考採用をするためには、受験者の基本的人権を尊重し、適性と能力のみを採用選考の基準にすることが大切である。この作品では、エントリーから筆記試験、面接といった一連の流れの中で、いかにして受験者の基本的人権を守り、企業にとっても受験者にとっても望ましい採用選考のあり方が実現できるかが、ドラマスタイルで提起されている。	ドラマ
企業 障がい者	0159	企業と人権 構えない 隠さない 飾らない～障害者雇用 最前線～	36	H24	障がい者雇用に取り組む企業のユニーク7事例。障がい者の隠れた能力、豊かな才能に気づき引き出す具体策。	取組事例紹介
地域づくり	0160	ヒーロー	34	H25	主人公の行男は働き盛りのサラリーマン。地域社会と縁を持たなかった行男が、あるきっかけから地域と関わるようになり、今まで意識しなかった近所の高齢者や家族と出会っていく中で、自分の家族との絆も深めていく作品。	兵庫県人権啓発協会
家庭の中の人権	0161	家庭の中の人権 生まれ来る子へ	25	H25	「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話をとおして、私たちの身の回りにおける人権問題をクローズアップ。気づくこと、そして、行動することの大切さを描いた作品。	ドラマ
同和問題	0162	部落の心を伝えたい 第21巻 結婚差別400事例 -弘瀬喜代-	28	H25	「夫婦で問う部落差別」、「結婚差別400事例に学ぶ」、「「他人事でなく」の3つのテーマから差別解消への思いを語る。	ドキュメンタリー
いじめ	0163	いじめと戦おう！ 小学生編	21	H25	児童がいじめの当事者、被害者、傍観者の立場を理解し、考えることができるドラマ形式の作品。傍観者がいかにして「いじめの構図」を崩せるかという視点を中心に、いじめ問題全体について話し合うために活用できる。	ドラマ
いじめ	0164	いじめはやめられる！ -みんな加害者-	17	H25	いじめは、クラス内に観衆や傍観者が生まれることで大きくなると同時に大人の眼には見えなくなっていく。観衆・傍観者であれば、加害者ではないのか…。子どもたちに、いじめについて新たな問題を提起するドラマ形式の作品。	ドラマ
ケータイ・インターネット	0165	小学生のためのケータイ・ネット教室	30	H25	携帯電話を利用してネットのトラブルに巻き込まれる小学生の事例をドラマで描き、携帯電話やインターネットを利用する子どもたちに安全で正しいケータイ・ネットの使い方を解説した作品。	ドラマ
いじめ	0166	「いじめ」の早期発見と対策シリーズ 第3巻:保護者編	26	H25	高校生と小学生のいじめをミニドラマとナレーションでいじめの早期発見と対応を解説。	ドラマ
同和問題	0167	あなたに伝えたいこと	36	H26	インターネット時代における同和問題。主人公の結婚話を中心に、恋人や友人、家族などとの関わりをとおして、この問題が他人事でないこと、ネット上の情報だけではなく実際に人とふれあう中で、お互いに正しく知り合うことが同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝える作品。	兵庫県人権啓発協会
障がい者	0168	秋桜(コスモス)の咲く日	34	H26	人権が尊重される社会とはそれぞれの「違い」を認め合い、活かすことのできる社会。この作品は、「目に見えにくい違い」の一つである発達障害のある人の生きづらさや痛みを伝えるとともに、「ともに生きることの喜び」を伝えるために描かれた作品。	ドラマ
家庭の中の人権	0169	家庭の中の人権 「カラフル」	31	H26	“人権”の問題は“人間”の問題。一人ひとりが生きていく日々の中に存在する。この作品は、どこにでもある家族の物語をとおして、家庭の中にある人権問題を取りあげている。子どもの就職、結婚、他人の噂、そしてLGBT…。誰もが多様性を認めるカラフルな人生を送るために話し合うことができる作品。	ドラマ
子ども	0170	ココロ屋	25	H26	友だちとケンカをして、先生に「心を入れ替えなさい」と叱られたヒロキの前に現れたのは、いろいろな心に取り替えてくれる「ココロ屋」だった。「優しいココロ」に替わったヒロキは優しすぎて自分の思いを相手に伝えることができなくなってしまう…。心をテーマに自分とは何かを考えさせるアニメーション。	アニメ

三木市立総合隣保館所有DVD一覧

同和問題	0171	東山文化を支えた「差別された人々」	16	H26	世界遺産である銀閣寺や龍安寺の庭園をつくったのは、実は差別されていた人々であったという歴史事実は、被差別の人たちのマイナスイメージを逆転させた。東山文化を支えた人々の様子を丁寧に描き、学習教材として最適な作品。	解説
同和問題	0172	江戸時代の身分制度と差別された人々	15	H26	最近の教科書では「土農工商」という表現がなくなっている。身分制度は中世から引き続いてきたもので江戸時代に「制度化」されたことを分かりやすく解説し、また、部落差別の学習をとおして、「イジメ」の問題を考えることや、「非人」の存在を現代の「ホームレスの方々の人権」と関連させ、江戸時代の身分制度が決して現代の社会問題と無関係でないことを示唆した作品。	解説
同和問題	0173	皮革から見える部落問題	27	H26	父親の代から皮革産業一筋の人生について、近代日本の皮革産業の歴史、イギリスで日本人初の皮革技能士の称号授与など、皮革産業に携わってきた誇りを語る。	ドキュメンタリー
同和問題	0174	芸能と差別 -ひとり芝居・中西和久-	23	H26	文化庁芸術祭賞や海外でも評価の高い「しのだづま考」を代表作とする中西和久の人生をたどる。三代続く旅役者を経験したが、松本治一郎と父の出会いから大学進学、教師の道を目指した。その後、父の最後の戯曲が演劇への道を決断させ、今、芝居で思いを伝える。	ドキュメンタリー
高齢者	0175	ここから歩き始める	34	H27	この作品は「認知症を共に生きる」をテーマに、超高齢社会のあり方を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉える。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤とときずきの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなる作品。	兵庫県人権啓発協会
同和問題	0176	近代医学の基礎を築いた人々	17	H27	杉田玄白が『ターヘル・アナトミア』という洋書を翻訳し『解体新書』と名づけ世に出したことはよく知られている。しかし、そのとき実際に臓器を解剖して見せたのは、当時「穢多」と呼ばれ差別されてきた人々だった。部落の人々は動物などの死体を処理する仕事を続けてきた結果、人と動物の内臓を熟知していたのだ。大切な命と向き合い、生きてきた人々の知識と技術に敬意を払う2人の医師の姿があったことを描いた作品。	解説
同和問題	0177	明治維新と賤民廃止令	18	H27	この作品は最新の研究をもとに、明治政府が、差別をなくすためではなく、地租改正により税をとる目的で「賤民廃止令」を出したこと、したがって壬申戸籍に差別的な記載をすることを政府自身が許可したことなどを、公文書をもとに丁寧に描いている。近代社会においても「部落差別」が存続した構造を浮かびあがらせている作品。	解説
障がい者	0178	聲の形(実写)	30	H27	耳の聞こえない主人公を取り巻く学校生活の現実を率直に描いた作品で、現代の子どものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がい者との共生」などのテーマを自然に考えることができる物語であり、人権意識を常に高く持っていないと、周囲の人間を傷つける可能性があることを教えてくれる。原作「聲の形」は週刊少年マガジンにて連載し2014年に完結。	ドラマ
平和	0179	いわたくんちのおばあちゃん	20	H27	戦争は、人の命を奪う最悪の人権侵害ともいえる。このアニメの主人公(寛太)は現在の小学生。寛太は友だちのおばあちゃんの話や戦争の話を聞くうちに、原爆のことや戦争のことを自分の問題としてとらえ、平和への決意をしていく。	アニメ
障がい者	0180	風の匂い	34	H28	この作品は、スーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公。歩には知的障害があるが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」だった。しかし、大人になった二人を隔てる壁を作っているのは誰なのか。職場での人間模様をとおして、社会的な課題である「合理的配慮」についても触れ、観る人が自身自身の問題として考え、意識を変えて「バリア=壁」をなくしていくきっかけとなる作品。	兵庫県人権啓発協会
同和問題	0181	そんなの気にしないー同和問題ー	17	H28	この作品は、人権課題をドラマで掘り下げていくことで、そこにある人権を意識し、気づき、そして視聴者それぞれが、明日の自分のために一歩ふみだせるよう工夫し構成されたもの。タイトルの「そんなの気にしない」は、親友に自分が同和地区出身だということを告白したときに返ってきた言葉。この一言がきっかけで二人はすれ違っていく。普段、何げなく使う言葉や態度のなかには、相手を傷つけるものがあるかもしれない。壁を乗り越えるのは相手を信じる力だということを伝える作品。	ドラマ
企業	0182	フェアな会社で働きたい	25	H28	この作品は、人事部の新入社員の体験をドラマにして、公正な採用選考をはじめとする企業のあり方について学ぶ教材。セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、外国人、障がいのある人…。誰もが働きやすい職場とし、働く皆がお互いの立場を尊重して、会社全体としても社会に対して常に公正・フェアであることが会社の未来を切り開いていくのだと訴える作品。	ドラマ
若年性認知症 同和問題 LGBT	0183	光射す空へ	32	H28	主人公の大学生(朝陽)には、悩みがある。父が若年性認知症と診断されたのだ。父は会社を退職。母は明るく振舞うが、朝陽は記憶や理解力を失っていく父に苛立ちを隠せない。何でも話せる幼なじみの颯太だけが心の支えだ。その颯太もまた、生きづらさを感じていた。この作品は、大学生たちの悩みと学びを通して、「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描いている。誰もが人権を尊重され自分らしく生きていける社会について考えることのできる作品。	アニメ
障がい者	0184	うちら、富山型デイサービスやちゃ！みんなで生きる。	23	H28	障がいの概念がヒックリカエル！！富山県内の3つの富山型デイサービス取材し、そこで繰り広げられる日常をまとめた作品。「これまでの福祉のイメージをくつがえすような作品になっている」「スタッフ、利用者、その家族、すべての人から生きる力、そして元気を感じることができた」(全映協グランプリ審査員の講評) 映像の中に「考えるより感じるのが大事」というスタッフのコメントがある。見た人それぞれが何かを感じる事ができる作品。	ドキュメンタリー
同和問題	0185	母娘で問うた部落差別	30	H28	H28年度の総合隣保館文化祭で記念講演をいただいた坂田かおりさんは、鳥取県米子市拠点に活動されている。出産後、部落出身を隠して生きた数年間…。保育所でのダウン症・脳性マヒの母子との出会いが転機となり、二度目の部落民宣言を。この作品では、愛梨さん(18)瑠梨さん(17)との母娘講演が実現。部落差別をはじめ、あらゆる差別にNO!を。	ドキュメンタリー
女性	0186	あした咲く	36	H29	この作品には、生き方の異なる姉妹が登場する。独身・会員の妹・茜と専業主婦の姉・緑。それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱えている。姉妹での対立や、父との対話、そして地域の人々とのふれあいをとおして別の視点や価値観に気づく。「幸せ」の形は十人十色。自分で自分の生き方を選択し、女性はもちろん、すべての人が「自分の花」をイキイキと咲かせることのできる多様性尊重社会。その実現をめざすきっかけとなる作品。	兵庫県人権啓発協会
同和問題	0187	渋染一揆を闘いぬいた人々	18	H29	このDVDでは、地元の方々の協力を得て現地を取材し、原典資料を詳細に分析し、渋染一揆の経過を丁寧に追いかけた。人としての尊厳をかけ、社会情勢を見抜き、知恵と力を合わせて闘った人々から、いま学ぶべきことは何かを問いつける作品。	解説
同和問題	0188	日本国憲法と部落差別	17	H29	このDVDでは、どのような経過を経て憲法が制定されたのかを検証し、その過程で戦後初の男女同権による民主選挙によって選出された国会議員たちが主体的に憲法制定に取り組んだことを明らかにした。さらに平和の基礎となる人権尊重の精神がどのようにして憲法に書き込まれたかを明らかにし、だれひとりとして「差別されない」と明記された「日本国憲法」こそが真の「解放令」であることを伝え、「差別を黙って見過ごしてはならない」ことを、いま改めて憲法の意義とともに問いつける作品。	解説

三木市立総合隣保館所有DVD一覧

認知症	0189	認知症と向き合う	30	H28	認知症の文乃は夫と死別後、娘夫婦や孫娘と同居することになるが、ひどい物忘れや徘徊、家族への暴言・暴力といった症状を表す文乃に家族は振り回され、ばらばらになってしまう…。この作品は、認知症によくみられる症状、認知症の人の思いと家族の気持ちの変化、症状の理解、介護者の交流の大切さなどを描いたドラマ教材。認知症の人もその周囲の人も、よりよく生きていけるように。認知症について正しい理解を持ち、認知症の人の視点に立って理解を深めることを目的とした作品。	ドラマ
LGBT	0190	誰もがその人らしく ―LGBT―	20	H29	この作品は、周りにいられなくても見えなかったLGBT（性的少数者）の人たちが見えてくるストーリー。LGBTの人たちに対する社会の偏見はまだ強く、存在していてもなかなか見えないうのが現状。LGBTの人を別のカテゴリーの人と見ずに、自分とも続く性のグラデーションのなかで、たまたまその位置にいる人々というふうに見えれば、誰もが生きやすい社会をつくる一歩になるのではないかな。	ドラマと解説
同和問題	0191	「恥ずかしい」のはどっちだ 差別する側・される側 -江嶋修作-	27	H30	社会学者として狭山事件に関わったことから部落問題と出会い、聞き取り調査をする中で、差別問題とのかかわりは「情と共感」抜きには成立しないことを確信する。1983年に出版した「社会同和教育変革期」により新しい同和教育への思いが社会に多大な影響を及ぼした。2018年に「人権ダイク・ルート」の初総会を行い、「差別は醜いこと」だから「カッコよく」生きるとを示した。	ドキュメンタリー
LGBT	0192	見過ごしていませんか 性的少数者(LGBT)へのセクシャルハラスメント	29	H30	1 性的少数者とは？ 2 事例1「カミングアウトなんてできない」 3 事例2「カミングアウトするんじゃなかった」 4 もしも職場でカミングアウトされたら	事例解説
企業障がい者	0193	お互いの本音が伝わる時―障害者―	24	H30	「改正障害者雇用促進法」「障害者差別解消法」が施行され、障がい者に対する「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供義務」が定められた。しかし意図せず相手を傷つけている場合もあり、どんなバリアがあるのかなど具体的な例を挙げ、「障害のあるなしにかかわらず皆で共生していくためにはどうすればいいのか」を考える一助に。	ドラマ
企業セクハラパワハラ	0194	わからないから、確かめ合う―コミュニケーション―	29	H30	昨今、企業では長時間労働による過労死、セクハラ、パワハラ、不当な差別など重大な問題が見受けられる。このDVDではハラスメントや差別的取扱いなど、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを取り上げ、共通する解決策としての「コミュニケーション」を解説。	ドラマ
虐待	0195	君が、いるから	33	H30	奏（かなで）は母親から心理的虐待を受けている予備校生。ふとしたきっかけからコンピニを手伝うことになる。顔なじみの客もできて居場所を感じていたが、母親に知られ口論の末家を飛び出し、店長に受け止めてもらった。ある日幼い子が一人で店を訪れたので虐待を疑っていたところ、「ママを助けて」との言葉。奏は家でDVと高熱で倒れているママを助けた。褒められる奏は「自分を助けたかったのかも」と自問する。子どもに関わる仕事に就きたいと決心した奏は母親に向き合うことを決めた。	兵庫県人権啓発協会
外国人	0196	サラーマット	36	R1	介護サービス会社で外国人女性が働き始めた。社内やサービス対象の老婦人の家族は彼女の働きぶりを偏見を持って見ていた。しかし、老婦人がかわいがっていた鳥が逃げた事件を通して、本当に老婦人の心情を理解していたのは彼女であったことがわかる。鳥は亡くなった夫の口癖を話しかけがえのない家族であった。老婦人は彼女の母国語を学び感謝を述べた。「サラーマット」と。	兵庫県人権啓発協会
同和問題	0197	ネット差別を許すな！ -川口泰司-	28	R1	ネット上で部落/部落出身者が晒される、無法地帯化したネット上の差別の現実を憂い、差別を受けた当事者として、無知・無理解・無関心な人ほど危ないネット社会の危険性と構造を解き明かす川口さん。人間の心の奥底にある偏見、差別を「ピーカーの底に沈殿した泥」に例え、取り除く人権教育の必要性を魂で訴える。	ドキュメンタリー
LGBT	0198	パパは女子高校生だった！	28	R1	赤い服は嫌い、スカートはイヤ、女の子が好きな「野球少女」は男の子として生きてみたいと強く願って大きくなった。「男性」になり、ビビッと来た出会いから結婚したが、その後長男との父子関係は認められなかった。そこで裁判を起こし、2013年に晴れて認められた。その間に得難い友人たちを得、性同一性障害の当事者として生き方を語り続ける。	ドキュメンタリー
障がい者	0199	知りたいあなたのこと―外見からはわからない障害・病気を抱える人	21	R1	外見からは分からない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多い。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることも多いという。てんかんと発達障害をもつ大学生を取材し、どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか、外見からはわからない障害や病気を抱える人の話を通して、私たちにできる配慮を共に考えていく内容。	ドラマ
障がい者	0200	聲の形(アニメ)	128	H30	耳の聞こえない主人公を取り巻く学校生活の現実を率直に描いた作品。現代の子どものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がい者との共生」などの難しいテーマを自然に考えることのできる物語であり、人権意識を常に高く持っていないと、周囲の人間を傷つける可能性があることを教えてくれる。原作「聲の形」は週刊少年マガジンにて連載し2014年に完結。	アニメ
障がい者	0201	富山型デイサービスで働く人 障害あるよー!の巻	18	H21	-障害の有無に関わらず働くためのヒントがここにある- 富山から全国的に発信した新しい形の福祉サービスの紹介。小規模ゆえに家庭的で、個々の状態に応じたきめ細かいサービスを提供する。いつでも誰でも受け入れ可能、家族のように暮らせる第2の我が家、近所の家に遊びに行く感覚というスタンスで運営している。	ドキュメンタリー
障がい者	0202	富山型デイサービスで働く人その2	18	H21	-あなたの天使になりたい！ 白衣を着ない天使たちの物語- 富山から全国的に発信した新しい形の福祉サービスの紹介。小規模ゆえに家庭的で、個々の状態に応じたきめ細かいサービスを提供する。いつでも誰でも受け入れ可能、家族のように暮らせる第2の我が家、近所の家に遊びに行く感覚というスタンスで運営している。	ドキュメンタリー
LGBT	0203	あなたがあなたらしく生きるために 3本あり	30	H26	1 性的マイノリティとは？ 2 ドラマ「トランスジェンダーの中学生 陽菜の場合」 3 性的マイノリティが置かれた状況 4 ドラマ「もしも同性愛と職場でカミングアウトされたら」 5 誰もがいきいきと暮らせる社会	ドラマ
ハンセン病	0204	ハンセン病問題～過去からの証言、未来への提言～ 家族で考えるハンセン病	56 20	H27	ハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすくまとめた資料。 ハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすくまとめた資料。	ドキュメンタリー
企業LGBT外国人	0205	企業活動に人権的視点を② 2本あり	97	H30	企業の社会的責任を果たすための取組について 1 ユニバーサルデザイン 2 ワーク・ライフ・バランス 3 外国人雇用 4 LGBTへの対応 5 地域社会への貢献 (SDGsの実践)	ドラマ

三木市立総合隣保館所有DVD一覧

同和問題	0206	今そこにいる人と、しっかり出会う -同和問題-	24	R2	同和問題はわが国固有の人権問題であり、日本の長い歴史の発展の中で形作られた身分差別によって形成されたもの。本作では同和問題について理解を深めていただくと同時に、同和問題をモチーフに人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかについてのヒントになるよう、ドラマ形式で描いている。	ドラマ
外国人 LGBT 障がい者	0207	シェアしてみたらわかったこと	46	R2	上京して、期待を胸に入居したシェアハウス。そこに暮らしているのは、個性豊かな住人たち。その住人たちとの交流は戸惑いの連続だけど、時間、空間、思いをシェアして初めて気づくこともある。	ドラマ
高齢者 ひきこもり	0208	カンパニユラの夢	36	R2	急速に高齢化が進む今、8050問題（80代の高齢の親が50代の引きこもりが長期化した子どもを支えている問題）は誰にでも起こりうることで認識し、地域の人々がひきこもりなどの悩みを共有し偏見をなくすとともに、互いに助け合うことで地域共生社会の実現をめざす人権啓発ドラマ。	ドラマ 兵庫県人権啓発協会
ヤングケアラー	0209	夕焼け	35	R3	主人公・瑠依は、幼い弟の世話や家事に追われる生活にしんどさを感じつつも、「家族のことは家族でするのが当たり前」という思い込みから、気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラーです。しかし、元ケアラーの灯との交流によって、自分の状況や本当に気持ちについて見つめ直し、将来に向き合うための一歩を踏み出します。この作品では、お互いを気にかけて、人と人がつながっていくことが、ケアラーと家族が抱える問題解決の糸口になる様子を描きます。	ドラマ 兵庫県人権啓発協会
同和問題	0210	戦後の部落問題とさまざまな差別	24	R3	Chapter1 戦後の部落解放運動の状況 基本的人権を謳うも無くならない差別問題 Chapter2 続く部落佐部の問題 就労・結婚 部落地名総監の存在／根深く残る結婚差別 Chapter3 差別の背景と今も続く差別 さまざまな法改正でも現在まで続く差別問題	ドラマ
企業 職場の人権	0211	小さな歩みを見つけよう	24	R3	このドラマの中では、人権啓発室のメンバーが社内外の取材をもとに8つの再現ドラマを作り、社内特設サイトで公開。社内のチャットツールを通して集まった感想コメントを受けて、多様な人権への気づきを探していきます。職場での働き方がますます多様になってきている今、“仲間とともに自分らしく働く”ヒントになれば幸いです。	ドラマ
インターネット	0212	いわれなき誹謗中傷との闘い	20	R3	この作品では、根拠のない誹謗中傷により、20年以上にもわたって大きな被害を受け、現在にいたるまで誹謗中傷と闘い、乗り越えていく経験をお持ちのスマイリーキクチさんに出演いただき、ネットの誹謗中傷の現実と対策、そして人権的な課題について、実際の事例をもとに考えます。	ドキュメンタリー
LGBTs	0213	LGBTsの子どもの命を守る学校の取組①	38	R3	LGBTsに関する授業の実現をめざし、学校としてできることを模索していく一人の教師の姿を描きます。取組に抵抗する同僚など実際の学校現場で起こりうるさまざまな困難も描き、その解決策を考え、問題が起こりつつも一歩前に進めるための多くのヒントを得ることが出来ます。	ドラマ
LGBTs	0214	LGBTsの子どもの命を守る学校の取組②	38	R3	LGBTsの児童生徒のみならず、彼らを取り巻く非当事者の児童生徒の存在やその関わりにあたって教員が留意するべき心得や、学校での取組や授業展開の注意点などを物語仕立てで紹介。教師の不適切な声掛けや授業再開がどのような深刻な事態をもたらす可能性があるか具体的に描く一方、めざすべき理想的な対応の一例も示します。	ドラマ
LGBTs	0215	バースデイ	37	R4	羽野美由紀は娘の笑花が「女らしく」ないことが不満だった。笑花は20歳の誕生日の夜、自分がトランスジェンダー男性（自認する性が男性）であることを両親に打ち明ける。小さい頃から悩んでおり、性転換手術も視野に入れていて、これから「尊」という名で生きていく決意を告げる。突然のことに美由紀たちは激しく動揺し、翌日から尊を避けるようになる。尊は同僚の理解もあり、職場では自分らしく働いていたが、母親の美由紀は一人悩んでいた。ある日、会社の先輩が尊の秘密を暴露してしまう。尊は傷つき早退したが、家でも母の美由紀から女性のままいるよう言われたことで家を飛び出した。尊は上司の玉木たちの尽力でなんとか見つかった。安堵した美由紀は玉木や自分の同僚の祐奈から性の多様性について教わり、尊の思いを受け止められるよう自分の心と向き合っていく。	兵庫県人権啓発協会
同和問題	0216	映像で学ぶ部落差別解消推進法	45	R4	①「部落差別解消推進法」の制定と部落差別の現在 ②「部落差別解消推進法」の法的意義と活用方法 ③「部落差別解消推進法」の条例化と私たちの役割 各15分	解説資料
LGBTs	0217	性の多様性とLGBTQ+（アライ座談会15分動画別冊集録）	28	R4	「性のあり方」はとても多様で、すべての人々に関わりがあるものです。本作品は「性のあり方」についての基礎知識をわかりやすく解説しながら、典型的でないといわれる性のあり方の人たちへのインタビューを通して、性には様々な形があることや性的マイノリティ（少数者）を取り巻く実情についても伝えます。性のあり方について理解を深めることで、多様性を尊重した誰もが過ごしやすい社会について考えていくことができる教材です。	ドラマ
聴覚障害	0218	知りたいあなたのこと3	21	R4	私たちは、「音のない世界」を一体どこまで想像できているでしょうか？耳の聞こえない・聞こえにくい方々は、人知れず不安や困りごとを抱えながら生活を送っています。ですが、彼らは障がいを持っていることが周囲から分りにくいため、困っていても周囲にはなかなか伝わりません。この作品では、1人の難聴の方を中心に取材しました。彼らは、一体どんな場面で困っているのか？どんな配慮が求められているのか？この作品は、聴覚に障害を持つ方々の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容です。	ドラマ
企業、ハラスメント、LGBTs、外国人、障がい者、働き方、部落差別	0219	よかったら”想い”を聴かせて	29	R4	この教材では、「ハラスメント」をはじめとした職場における6つの人権テーマを切り口に、相手の想いを聴くこと・自分の想いを伝えること・お互いを受け止め合うことの大切さを登場人物たちと共に考えていきます。職場の誰ひとり取り残さないために、自分も相手も大切にするためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して学んでいく映像教材です。	ドラマ
同和問題	0220	水平社を立ち上げた人々	17	R4	日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明らかにしました。自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより、いま何をなすべきか問いかけます。	ドラマ

三木市立総合隣保館所有DVD一覧

同和問題	0221	シリーズ映像で見る人権の歴史第9巻 「芸能と差別」 -文化を生み育てた人々-	20	R4	日本の伝統的な芸能である能や狂言、歌舞伎、文楽、舞踊、漫才、落語、講談、獅子舞、猿回し、曲芸などなど・・・それらはいったいどのようにして生み出され、今に伝わってきたのでしょうか。室町時代に活躍した観阿弥・世阿弥親子が洗練させた能は、狂言も加えて民衆の心を捉え、広い支持を得ていきましたが、彼らは言われなく差別されていました。しかし、将軍や大名たちの保護を広く受け、武士から庶民にまで愛される日本の代表的な芸能の地位を獲得しました。その後の歌舞伎や人形浄瑠璃などの芸能も、被差別民によって担われていたが、多くの人たちの人気を博していくと、差別を乗り越えた交流が広がっていきました。 このDVDでは、室町時代から江戸後期に至るまでの「能」「歌舞伎」「人形浄瑠璃」などを取り上げつつ、現代にも伝わる徳島県の「門付け芸」や富山県の「おわら風の盆」などを実際に取材し、消えかかった芸能を保存・継承してきた方々へのインタビューを取り入れ、いかに芸能が差別を乗り越えて支援した民衆によって支えられ発展し、現在まで継承されているかを学ぶ教材としました。	ドキュメンタリー
同和問題 外国人 障がい者	0222	シリーズ映像で見る人権の歴史第10巻 「差別のない社会へ」 -私たちはどう生きるか-	20	R4	このDVDでは、子どもたちが直面したいじめをきっかけに、実際に4人のゲストティーチャー(被差別部落出身の上川多実さん、電動車椅子ユーザーの伊是名夏子さん、在日コリアン3世の金曙光さん、日本人とアメリカ人とのダブルの千太郎さん)を招いたオンライン学習を通じて、子どもたちが社会にある様々な差別に気づき、自分自身を見つめ直し、よりよい生き方をめざす姿を描いています。子どもたちに差別を許さない生き方はどうあるべきか、現代社会に残る差別を解決していくために自分は何ができるかを考えてもらうドラマ形式の教材になっています	ドラマ
同和問題	0223	破戒	119	R5	「なぜ自分の故郷を語れない、なぜ好きな人に気持ちを伝えることができない」 主人公の丑松は部落に生まれ、社会的な差別や偏見を受けて苦悩しながらも、自分らしさを求め続けます。彼は自身のアイデンティティを見つけるために、過酷な状況に立ち向かい、差別に抗い、希望と変革を求めて生き、最後にある決断をします。この物語は、人間の尊厳と平等の重要性を探求し、社会に対するメッセージを伝える映画となっています。	ドラマ
企業と人権	0224	今企業に求められる「ビジネスと人権への対応」 3本有 法務省企画	36・14	R5	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。本DVDでは企業が「ビジネスと人権」に関し取り組みを進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説などで分かりやすく紹介しています。	事例解説
拉致問題	0225	めぐみ 北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ(H20作品) 政府拉致問題対策本部企画	25	R5	北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」は、昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や賢明な救出活動の模様を描いた25分のドキュメンタリー・アニメです。	ドキュメンタリー・アニメ
インターネットと差別	0226	大切なひと	34	R5	大学生の佐々木愛依は、友人・大鼓の動画を楽しみにしていた。ある日大鼓のサイトは被差別部落訪問を編集した動画を掲載したことによりバズった。同様の動画を次々とアップする大鼓。愛依は、在日外国人集落の動画に見覚えのある家を見つけた。父を亡くした愛依に、家族のように接してくれた「綾女おばちゃん」の家だった。愛依の想いを聞いた大鼓は、すぐに削除したが、第三者によってネット上で拡散され、誹謗中傷が殺到する。困りはてた愛依たちは大学の村津教授に相談した。村は、差別の加害者にならないためには『心のアラト』が大切なのだと諭す。愛依は過去のある出来事により綾女とは長らく会っていないかった。12年前、幼い愛依が綾女にしてしまったある出来事とは-	ドラマ 兵庫県人権啓発協会
LGBTQ+	0227	LGBTQ+の居場所づくり 心の性を生きる いよたみのり	27	R5	2022年に性別適合手術を受け、戸籍も男性から女性に変え、ありのままに自信を持って生きるいよたみのりさんが壮絶な人生を語る。カミングアウトできなかった青春時代、本当の自分を隠しての結婚、親としての暮らし、職場でのストレス、自殺未遂、結婚生活への終止符など、暗闇の時代を乗り越えてきた。そして心の性のままに生きたいという思いから改名し、自分と同じような気持ちを持つ人たちのための居場所としてNPO法人 Mix Rainbowを立ち上げて活動している。	ドキュメンタリー
障害者	0228	障害のある人の気持ち 私たちの一歩	18	R5	合理的配慮とは、障がいのある人が障害のない人と同じように生活できるよう、それぞれの障害特性や困りごとに合わせて行われる配慮のことをいいます。合理的配慮の提供は国や自治体に義務付けられているものですが、令和6年4月1日より、民間事業者にも義務付けられることになりました。しかし、社会にあるすべての障壁をすぐに取り除くことは難しいことです。本作品では実際に車いすを体験した二人の中学生のレポートと、パラスリーターのインタビューを通し、障がいのある人がどのような手助けが必要とされているのか、私たちに何ができるのかを考えていきます。	ドラマ
同和問題・ハンセン症	0229	「砂の器」を生きた父子の物語 私と部落とハンセン病 ～林 力 99歳の遺言～	26	R5	九州で初めて同和教育を始めた林力さん99歳、そのきっかけは父のハンセン病だった。療養所に隔離された父からの「隠して生きる」という言葉を守って生きた林さんは、その後教員になり、被差別部落の子どもたちと接する中で「水平社宣言」に出会う。「隠して生きる」ことの意味を自らに問い続け、「恥でないことを恥とすると、それは本当の恥になる」という思いに至る。林さんは「無知こそ差別の始まりである」というゆるぎない信念で反差別を貫き通す。	ドキュメンタリー
企業 ハラスメント マイクロアグレッション	0230	心をつなぐ、はじめの一歩	26	R5	この教材では、『ハラスメント』をはじめとした職場における人権課題を切り口に、人は価値観や背景など一人一人違うということを理解し、互いを認めて尊重する気持ちの大切さを、主人公とともに学んでいきます。職場の誰一人取り残さないために、様々な人権課題を自分ごととして捉え、誰しもが生き生きと働くためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して『心をつなぐ、はじめの一歩』を踏み出すヒントを与える映像教材。	ドラマ
アイヌ問題	0231	Ainu ひと 【教材版】	61	R5	「隠れたって、どこに居ようよ…アイヌはアイヌだわな」昭和初期に生まれ、時代の過渡期を生きた4人の古者。その生き様とアイヌ文化伝承の今を伝えるドキュメンタリー。「文化だけでなく、同時代を生きる人たちのことを知ってもらいたい」と企画され、アイヌのアイデンティティや文化の継承活動にかけた気持ち、自身の人生経験の中で感じたこと、悩んだことがしっかりと語られ、現代を生きる我々が感じ取るべきメッセージをたくさん含んでいる。	ドキュメンタリー
いじめ問題	0232	考えよう！いじめ [法務省作成] ～一人で悩まず相談しよう～ 【小学生編】、【中学生編】 全編再生は約30分	小15分 中15分	R5	現在では、小中学生の多くがスマートフォンを持っていることから、メッセージアプリやSNSを使ったいじめなどのトラブルが多く起きています。 いじめをなくすためにはどうしたらよいか、周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに学んでいきます。	アニメ
児童虐待問題	0233	考えよう！児童虐待 (あなたは大丈夫?) [法務省作成] こども、大人各パート20分程度	33	R5	こどもパートと大人パートに分かれており、9つの事例とエピソードを解説します。事例では兄弟の扱いの較差、他の子との比較、家庭内での暴言、怒鳴りつけや暴力的な言葉による虐待、暴力をふるう身体的虐待、ネグレクト、性的虐待などを取り上げています。	アニメ

三木市立総合隣保館所有DVD一覧

デートDV	0234	あなたは大丈夫？ 考えよう！デートDV [法務省作成]	30	R5	「デートDV」に関する3つの事例紹介の後に、事例解説・ディスカッションが入る構成です。 事例1「それは、愛か束縛か？」 事例2「お金を出すのが愛なのか？」 事例3「キスしなくちゃいけないの？」	ドラマ形式の後問題場面を討議
夜間中学教育と人権	0235	こんばんはⅡ [夜間中学と教育を語る会制作]	37	R6	学ぶことは生きのびること・・・人間にとって学びとは絶対に必要なもので、生活する上でも、物事を考える上でも学びがなければ生きていくことができません。様々な事情で中学教育が受けられず、夜間中学で改めて学ぶ方々が証言しています。みなし卒業などの問題もあり、夜間中学がなぜ今必要なのかを訴えるドキュメンタリーです。	ドキュメンタリー
子どもの人権ケアリーバー	0236	あなたのいる庭	35	R6	主人公・和佳奈が大切に育てていたトマトが何者かに踏みつけられていた。児童養護施設園で暮らす実結と怜央が謝罪に訪れ植え直すと申し出たが、和佳奈は拒否。しかし後日偶然実結と再会した和佳奈は、前の対応を反省し「植え直すのを手伝って」と声をかけ、それ以降交流を深めた。和佳奈は阪神大震災で夫や娘を失ったつらい思いを、実結も施設暮らしで受ける偏見などを打ち明け、互いに心を通わせていく。のじぎく園へ招かれた和佳奈は、御子柴園長と、震災で母を亡くし、自身も施設出身の松下児童指導員から社会的養護のケアを離れたこともや若者『ケアリーバー』について聞く。そして実結は、母親から虐待を受けた過去と行方不明だった母親からの突然の連絡を明かした。実結と母親が再開した日に、和佳奈は松下から「実結が帰ってこない」と連絡を受け――	ドラマ 兵庫県人権啓発協会
障がい、ヤングケアラー、認知症	0237	あなたの笑顔がくれたもの ～周りから見えにくい障害・生きづらさ～	37	R6	主人公の麻友子は、それぞれ生きづらさを感じている発達障害で幼馴染の紗希、オストメイトの女子高生美織、祖母の介護をしている桃田との関わり合いの中で自分の思い込みに気付き変わる決意をする。	ドラマ
障がい	0238	交わす言葉通う心 障害のある人と共に生きる	23	R6	視覚障害、内部障がい、車いすユーザーの3名に不便を感じる場面をお聞きし、社会の側のバリアを明らかにして誰もが平等に自分らしく生きる社会を考える。	ドキュメンタリー
部落差別	0239	いつの間にか拡散 ネットに潜む部落差別	21	R6	ダンス教室で大会出場者に選ばれた圭太。仲間の亮は嫉んで冷たくなるが、圭太が大会に出たくないと漏らしていると聞く。その理由は圭太のネット動画への部落差別書き込みだった。亮はネット上での部落差別発言の現実を知り、ネット上で詳しい人に相談し、悪質なコメントを削除することに成功し、笑顔を取り戻す。	ドラマ
同和問題	0240	部落の心を伝えたいシリーズ番外編 部落差別まだあるの？どこにあるの？なくせるの？	30	R6	奥田均さんが豊富な体験、積み上げた研究実績、最新データを活用して素朴かつ根本的な問いに答える。	ドキュメンタリー
部落差別	0241	反対する理由 結婚差別を乗り越えて	21	R6	歩美は被差別部落出身の大毅と真剣に交際している。父准一に打ち明けると強く反発された。実は歩美の姉仁美は部落出身者と結婚して父から勘当され音信不通であった。それを聞いた大毅は歩美と共に仁美を探し当て話を聞きに行った。仁美は父と再会し、「このままでは歩美もいなくなるよ」と諭し、准一は「一緒に考えていこう」という提案を受け入れていく。	ドラマ
生命の尊重、動物愛護、認知症	0242	くうとしの ～あなたがそばにいてだけで～	12	R6	認知症の犬・しのと、介護猫・くうの、実話をもとにした道徳・人権教育アニメーション。もし、あなたの大切な人が認知症になってしまったら、あなたはそなたに何をしてあげることができるでしょうか。年も性別も違う犬と猫の関係性を通して、視聴した子どもたちが自然と考えることができる、心がほっこりとする物語です。	アニメ
ひきこもりと人権	0243	見上げれば 社会におけるひきこもりと人権 ～誰もが支え合える社会の実現を目指して～	34	R7	大学入学後にひきこもるようになった主人公の由良陽人。陽人を案じた母の園子がひきこもり支援を行うNPO法人「のじぎく会」に相談した時に陽人の中学生時の同級生の坪井樹と出会うが園子は気まずくなりすぐに立ち去る。 陽人の元に音信不通だった樹から樹の自作ゲーム「ランナウェイ」の新作のリンクが送られ、その日からオンライン上で交流が始まる。中学時にゲームに夢中だったこと、二人で見た流星群の話をするなど思い出話にも花が咲く。 楽しさを感じ、「つながり」が陽人の心を開いていくが、父の誠吾の理解の無い言動につらい過去を思い出す。 途方に暮れた誠吾と園子がのじぎく会を訪れ、精神保健福祉士の太田紗枝から「陽人が今したい事、できる事を見守ってほしい」と助言を受ける。 陽人は樹が接触してきたのは園子の依頼があったためと誤解をし再び心を開かず。陽人を心配した樹が陽人の元を訪れ、陽人の部屋の扉越しに樹自身もひきこもっていた事、陽人に会いたい一心で交流、訪れた事を告げる。これに陽人は何も言えなかった。数日後、樹が周囲と連絡を絶った事を知り、樹からのメッセージを見返している――	ドラマ
部落差別	0244	シリーズ映像でみる人権の歴史 第8巻 ひとと皮革(かわ)の歴史	19	R7	「ひと」は生き物の命を奪い、食べなければ生きていけない。しかし、宗教の影響により、死に触れる者、犯罪に関わる者、動物の肉や皮を加工する者などを、穢れ(ケガレ)しているとして忌避する事が部落差別の大きな原因の一つとなっている。 このDVDは皮革製品の製造過程を取材した貴重な映像を通して部落差別の愚かさや「いのち」の大切さを考えさせる教材となっている。	ドキュメンタリー

三木市立総合隣保館所有DVD一覧

いじめ問題	0245	いじめ ～それぞれの想い それぞれの言い分～	23	R7	<p>文化祭のステージでダンスをする事になった凛・美南・結衣・亜由の4人は練習を重ねるが、初心者である亜由が練習についてこれなくなっていった。美南は亜由に自主練習した動画を他のメンバーに送るように言うが、亜由から動画が送られず、翌日の練習も休んだ。美南は亜由を除いたグループを作り、亜由の陰口を結衣と二人で始め、亜由のダンスの動画を晒す。これを観た凛は亜由が見ていないか不安に思う。</p> <p>翌日から美南と結衣は亜由を無視し始め、見かねた凛が亜由に声を掛けるのを美南はさえぎるようになる。亜由は動画を送らなかつた事や練習を休んだ理由を他のメンバーに話さず、練習に来なくなった。</p> <p>美南はさらにグループのアイコン画像から亜由を除いたり亜由をあてこする様なコメントを書くようになり、亜由がいじめられている事に気付いたクラスメイトの裕也が凛に対し、「このままでいいのか」と問いかけるが凛は自分が何をすればいいのかわからなかった。</p> <p>凛・美南・結衣・亜由と裕也が一人ずつカメラに向かい語る。美南・結衣は「亜由がもっと一生懸命していればこんな事にはならなかった、もっと頑張るべきだった。」亜由は「自分なりに頑張っていた。」凛は「(亜由の)肩を持っては、自分が標的になるのではないか。」と発言する。</p> <p>放課後、凛の様子がおかしい事に気付いた養護教師が事情を聞くと「直接、顔を見て話した方が良くもかもしれない。」と助言する。凛は家で一人考え込む。</p> <p>翌朝、校門の前で亜由を見かけた凛は勇気を出して『話したいことがある。』と亜由に話しかける。</p>	ドラマ
障がい、外国人、子ども	0246	君の景色を知ったとき	30	R7	<p>尾上 蓮は就活に失敗した大学5年生。図書館でアルバイトを始め、そこで視覚障害がある石井健介とブラジル人のジュリアと出会い、視覚に障害がある人や日本在住の外国人が社会の仕組みに不便を感じている事に驚く。健介は「大多数の人にとって当たり前からこぼれ落ちる人がいる。でも、人の力で補ったり、支え合えるはず」と言う。</p> <p>翌日、発達障害のある理央が、父親に連れられて図書館を利用しているが思い通りにならないと癇癪を起し他の利用者が「図書館では静かにするのが当たり前。」と言われ父親が連れ帰る等していた状況に蓮は「発達障害のある子どもでも楽しめる図書館にするには」と思い立つ。</p> <p>蓮は障害や言語など特別な必要がある子ども向けに「リンゴの樹」という取組がある事を教えてもらい、他の職員の協力も得てリンゴの樹のコーナーを開設する。</p> <p>障害のある人や外国人、子どもや高齢者など多くの人にとっての「当たり前」に不便を感じる人がいることに気付く、不便を人の力で補ったり、支え合うことの大切さを描いている。</p>	ドラマ
認知症、高齢者	0247	母のさがしもの～認知症とともに生きる～	32	R7	<p>会社員の江村隆史(50)は中学生の息子快人(14)と二人暮らしであったが1か月前から認知症の母の早苗(77)と同居するようになり、早苗の徘徊などに振り回され疲労困憊。</p> <p>施設に預けるのも地域の包括支援センターや認知症カフェに相談することも躊躇し、息子に頼る事もできず他に頼れる家族も親族も無く、孤立無援になり行き詰まる。</p> <p>見かねた快人は早苗にGPSの発信機を持たせ、スマホのアプリ上に居場所が分かるようにし、早苗が夜に徘徊し、事故に車に轢かれそうになった時もいち早く駆け付けることができた。そして快人は父に自分を頼れと言う。</p> <p>認知症カフェに相談に行き、見守りと寄り添う事、認知症になっても感情がなくなるわけではない、等の助言を受ける。</p> <p>認知症の母にどう寄り添えばいいのか、息子と二人で試行錯誤しながら、寄り添っていく中で、家族3人の思い出の桜の花の下で母が笑顔になって写真に納まる。</p> <p>ねらい) 認知症の人を含むすべての人が相互に人格と個性を尊重し合いながら「ともに生きる」社会の実現を目指して制作された。</p>	ドラマ
カスタマーハラスメント	0248	第1巻 企業に求められる カスタマーハラスメント対策	36	R7	<p>パソコンの修理店の店頭を舞台にした事例ドラマで展開。普通のお客にカスハラのスウィッチが入る場面などから、カスハラとは何か、現場でどのように対応すべきかなどを学ぶ教材です。</p> <p>このDVDではカスハラの実態、判断のポイント、現場の初期対応・予防対策、不当なクレーム、下請けへのカスハラ(B to B)、組織としての対応などについてドラマで分かりやすく描写した後、要点を解説している。</p>	ドラマ解説